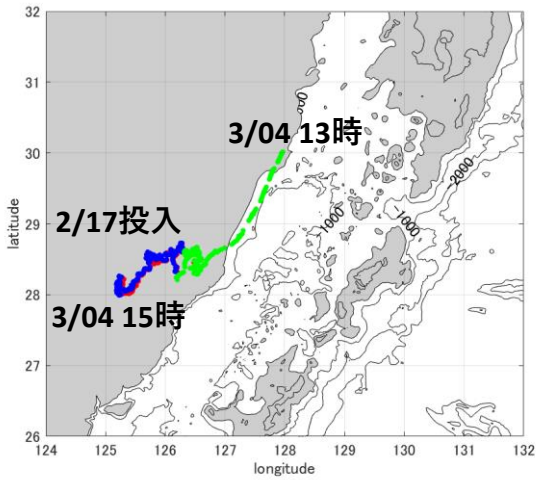
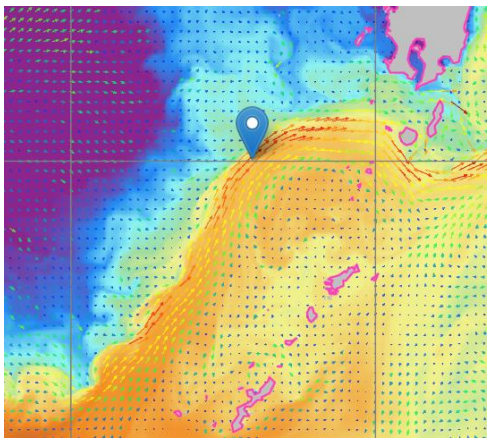
漂流ブイ観測速報（9）

鹿児島大学水産学部水圏科学分野

2023年3月4日



漂流経路図：
3個のペットボトル型ブイの漂流軌跡（3月4日13時現在）.
注意：漂流ブイが人工衛星を捕捉できない時間帯があるので軌跡は途切れ途切れになる。



ひまわりモニタ海中天気予報の海面水温画像(3月4日13時)： 図中のマークは4日現在の緑色●の漂流ブイの位置を示す。矢印は海面の流速と流向を示す（赤いほど流速が大きい）。　提供：海洋研究開発機構・宇宙航空研究開発機構

データ表：ブイ投入から3/4 13時までのブイの位置情報. 時刻(世界時)、経度、緯度.

ID:227198（●）		
日本時間3月04日13時更新		
世界時(日本時+9時間)	経度(度)	緯度(度)
2023/2/17 2:11	126.48	28.46
2023/2/18 1:21	126.15	28.55
2023/2/19 2:52	126.28	28.72
2023/2/20 10:59	126.04	28.57
2023/2/21 4:04	125.90	28.53
2023/2/24 0:02	125.74	28.45
2023/2/26 1:25	125.45	28.09
2023/3/2 2:56	125.23	28.13
2023/3/3 2:37	125.25	28.05
2023/3/4 3:33	125.32	28.02

鹿大水産学部練習船「かごしま丸」により、2月17日、海上を漂流中の3個の流れ藻にペットボトル型ブイを取り付けて、その漂流経路を人工衛星ARGOSシステムで追跡しています。

この追跡の**漂流経路図**（左図）と**データ表**（下表）は、ブイが薩南海域を通過するまで、1～2日毎に更新・公表されます。

同時に、海況予報モデル（DREAMS_E）によるブイの**36時間先の漂流予報**も行い公開します（準備でき次第、流れ藻漂流予測速報(3)を掲載します）。

解説：現在、1個のブイ（緑色）が、黒潮の縁辺に沿って北東に移動中です。
下図の海面水温画像からは、緑色ブイは黒潮縁辺に沿って下流へ流れています。今後、ブイは黒潮が東に向きを転じる地点に入ります。ここで、黒潮縁辺の反時計回りの渦に巻き込まれ、黒潮から離れて九州西方へ移動することも予想されます。しかし、今のところ、黒潮に追従し、2～3日後に屋久島と口之島の間を通過する可能性が高いと予想できます。引き続き、薩南海域を通過するまで、情報を更新します。

ID:227201（●）		
日本時間3月4日13時更新		
世界時(日本時+9時間)	経度(度)	緯度(度)
2023/2/17 1:31	126.16	28.33
2023/2/18 1:23	126.15	28.56
2023/2/19 2:53	126.28	28.73
2023/2/20 10:51	126.03	28.57
2023/2/21 4:04	125.91	28.56
2023/2/24 0:01	125.72	28.47
2023/2/26 1:25	125.44	28.13
2023/3/2 2:57	125.19	28.13
2023/3/3 3:29	125.21	28.05
2023/3/4 3:29	125.26	28.00

ID:227202（●）		
日本時間3月4日13時更新		
世界時(日本時+9時間)	経度(度)	緯度(度)
2023/2/17 8:07	126.18	28.24
2023/2/18 1:19	126.36	28.50
2023/2/19 2:47	126.53	28.66
2023/2/20 11:09	126.49	28.62
2023/2/21 4:07	126.36	28.61
2023/2/24 0:01	126.53	28.56
2023/2/26 1:28	126.46	28.37
2023/3/2 2:56	127.29	28.86
2023/3/3 2:38	127.68	29.50
2023/3/4 3:29	127.97	30.02